改定前	改定後
令和4年度	令和4年度
災害復旧事業	災害復旧事業
測量・設計業務委託積算基準	測量・設計業務委託積算基準
令和4年4月1日以降適用	令和 4 年 <mark>1</mark> 0 月 1 日以降適用
【適用範囲】 第 1. この積算基準は、災害復旧事業における測量・設計業務委託に適用する。なお、 一定の計画に基づいて復旧する「一定災」、「災害関連事業」、「災害復旧助成事業」 には適用しない。 また、令和4年4月1日以降起案する業務委託に適用する。	【適用範囲】 第 1. この積算基準は、災害復旧事業における測量・設計業務委託に適用する。なお、一定の計画に基づいて復旧する「一定災」、「災害関連事業」、「災害復旧助成事業」には適用しない。 また、令和4年10月1日以降起案する業務委託に適用する。

○災害復旧事業 測量・設計業務委託積算基準

改定後

<測量業務>

【諸経費等】

第10. 諸経費等は、以下のとおり算出する。

令和3年度業務委託積算基準に基づき以下のとおり算出する。

(1)測量諸経費率標準値

直接費				
(成果品検定費	50万円以下	50万円	日を超え	1億円を
を除く)		1 億円	日以下	超えるもの
		(2)の算定	式により求め	
適用区分等	下記の率とする	た率とする。	但し、変数値	下記の率とする
		は下記による	0	
		A	b	
率または変数値	91.2%	371.23	-0.107	51.7%

(2)算出式

$Z = A \times X^{b}$

ただし、 Z:諸経費率 (単位:%)

X:直接測量費(単位:円)

A, b:変数値

(注) 諸経費率の値は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下1位止め とする。

(3) 電子成果品作成費

電子成果品作成費 *1 (千円) = 2. 3×(直接人件費 *2 (千円)) 0.44

※1 上限170千円・下限10千円、千円未満切り捨て

※ 2 千円未満切り捨て

<測量業務>

【諸経費等】

第10. 諸経費等は、以下のとおり算出する。

令和4年度業務委託積算基準に基づき以下のとおり算出する。

(1) 測量諸経費率標準値

直接費				
(成果品検定費	50万円以下	50万円	円を超え	1億円を
を除く)		1 億 円	円以下	超えるもの
		(2)の算定	式により求め	
適用区分等	下記の率とする	た率とする。	但し、変数値	下記の率とする
		は下記による	0	
		A	b	
率または変数値	91.2%	371.23	-0.107	51.7%

(2) 算出式

 $Z = A \times X^{b}$

ただし、 Z:諸経費率 (単位:%)

X:直接測量費(単位:円)

A, b:変数値

(注) 諸経費率の値は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下1位止め とする。

(3) 電子成果品作成費

電子成果品作成費 *1 (千円) = 2. 3×(直接人件費 *2 (千円)) 0.44

※1 上限170千円・下限10千円、千円未満切り捨て

※2 千円未満切り捨て

改定前	改定後
	改定後 《設計業務》 【諸経費等】 第21. 令和4年度業務委託積算基準に基づき以下のとおり算出する。 その他原価=直接人件費×α/(1-α) 一般管理費等={(直接人件費)+(直接経費)+(その他原価)}×β/(1-β) α:業務原価(直接経費を除く)に占めるその他原価の割合(35%) β:業務価格に占める一般管理費等の割合(35%) また、電子成果品作成費を以下のとおり算出する。 電子成果品作成費*1(千円)=6.9×(直接人件費*2(千円))0.45 ※1 上限700千円・下限20千円、千円未満切り捨て ※2 千円未満切り捨て

			改定	主前	Ī							改定後	发			
単価 第 3 号表	人力除草	施	エ	内部	表罗			1m² 当り	単価 第 3 号表	人力除草	施	五 内 [訳表			1m² 当り
名称・規格など	数量	単位	単	価	金	額		ち ヨリ	名称・規格など	数量	単位	単 価	金	額	備	考
◆令和3年度建設工事積算基準 ・代表機労材規格…機械:なし、 ・施エパッケージ型積算方式標 「除草」 < 系 ※ 条件区分	労務:R1普通イ準単価表 責算単位: (本) (**) (*	m 2 機分材 RI 90.68 C・除草(R2土木 > 構成比 R2 R3 - 人力) に準 るものとす。	- 般世記 R4 Z Z - 0.00 単拠。(単価 ること。	舌役、材料	*印: 貨料) KI~K3	代表稿分材限格	100	◆令和4年度建設工事積算基2 ・代表機労材規格…機械:なし ・施エパッケージ型積算方式 【除草】 ・ 保護 は	労務:R1普通 選準単価表 責算 単 位 : (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	作業員 m 2 機	R2 木一般世 R2 R2 R4 Z 64 6.62 0.00 ((人力)に準拠。(単6) よるものとすること。	話役、材料: 7	P: 資料) 1~K3	代表機分析照格 R 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	偏考 5
単価第 5-1 号表	仮BM測量			内 郬	表罗			1km 当り	単価第 5-1 号表	仮BM測量		、工内 i	訳 表			1km 当り
名称・規格など	数量	単位	単	価	金	額		考	名 称 ・ 規 格 な ど	数量	単位	単 価	金 智	Ą	備	考
測量技師	1.00	人					外業 1.00 内業		測量技師	1.00	人				外業 1.00 内業	
測量技師補	1.80	人					外業 1.20 内業 0.60		測量技師補	1.80	人				外業 1.20 内業 0.60	
測量助手	1.20	人					外業 0.90 内業 0.30		測量助手	1.20	人				外業 0.90 内業 0.30	
機械経費	1.5	%					直接人件費の合計額に対する割合		機械経費	2.5	%				直接人件費の合計額に対する割合	ì
材料費	2.0	%					直接人件費の合計額に対する割合		材料費	2.5	%				直接人件費の合計額に対する割合	<u> </u>
単位当り	1	km							**単位当り**	1	km		half them by			
(注) 1. 令和3年度業務委託積算基準第1編 (注) 2. 道路災害復旧工事の測量に適用する (注) 3. 仮BM測量の延長については必要な (注) 4. 上表によりがたい場合は、別途考慮・	5。 延長を計上すること		BM測量を	準用。 なお	3、点検整理	を除く。			(注) 1. 令和4年度業務委託積算基準第18 (注) 2. 道路災害復旧工事の測量に適用す (注) 3. 仮BM測量の延長については必要な (注) 4. 上表によりがたい場合は、別途考慮	る。 延長を計上するこ		以ыM測量を準用。な	お、点種整理を関	₹ <₀		

			改定	前								改	定後	Ź				
		施	工内	訳	表						施	ιŢ	内;	沢 表				
単価第 5-2 号表	仮BM測量	[河]	川災害】			_		1km 当り	単価第 5-2 号表	仮BM測量	:【河)	川災害】						1km 当
名称・規格など	数量	単位	単 信	Б	金 額	備		考	名称・規格など	数 量	単位	単	価	金	額	備	#	考
測量技師	1.00	人				外業 1.00 内業			測量技師	1.00	人					外業 1.00 内業		
測量技師補	1.80	人				外業 1.20 内業 0.60			測量技師補	1.80	人					外業 1.20 内業 0.60		
測量助手	1.20	人				外業 0.90 内業 0.30			測量助手	1.20	人					外業 0.90 内業 0.30		
機械経費	1.5	%				直接人件費の合	計額に対する	割合	機械経費	2.5	%					直接人件費の合計	質に対する割合	
材料費	2.0	%				直接人件費の合	計額に対する	割合	材料費	2.5	%					直接人件費の合計	顔に対する割合	
単位当り	1	km				①			**単位当り**	1	km					0		
補正係数	+0.1					2			*補正係数*	+0.1						2		
単位当り (注) 1. 令和3年度業務委託積算基準第1編(注) 2. 河川災害復旧工事の測量に適用する(注) 3. 仮BM測量の延長については必要な3(注) 4. 上表によりがたい場合は、別途考慮が	。 近長を計上するこ	測量の仮	ZBM測量を準月	月。なお、点	双検整理を除く。	3=()*(1+(2))			**単位当り** (注) 1. 令和4年度業務委託積算基準第: (注) 2. 河川災害復旧工事の測量に適用 (注) 3. 仮BM測量の延長については必要 (注) 4. 上表によりがたい場合は、別途考	目する。 要な延長を計上するこ		反BM測量	を準用。な	お、点検整	理を除く。	③=①*(1*②)		

単価第 6-1 号表									改定	俊		
当価策 6-1 是表		施	工内割	表					施工内	訳表	ŧ	
产皿另 0 1 7 3	縦断測量	【道路	災害】		.	1km 当り	単価第 6-1 号表	縦断測量	【道路災害】			1km ≝
名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備	考	名称・規格など	数 量	単位 単 化	金 金	額	備考
則量技師	2.30	人			外業 1.60 内業 0.70		測量技師	2.30	人			外業 1.60 内業 0.70
則量技師補	2.40	人			外業 1.80 内業 0.60		測量技師補	2.40	人			外業 1.80 内業 0.60
則量助手	1.90	人			外業 1.50 内業 0.40		測量助手	1.90	人			外業 1.40 内業 0.50
幾械経費	2.0	%			直接人件費の合計額に対す	-る割合	機械経費	2.5	%			直接人件費の合計額に対する割合
材料費	3.0	%			直接人件費の合計額に対す	-る割合	材料費	3.0	%			直接人件費の合計額に対する割合
単位当り	1	km					**単位当り**	1	km			

			改定前	Ī					改	定征	发			
		施	工内割	表 秀				施	i I	内	訳表			
単価第 6-2 号表	縦断測量	【河川	災害]		1km 当り	単価第 6-2 号表	縦断測量	【河川	災害】					1km 当
名称・規格など	数 量	単位	単 価	金 額	備考	名称・規格など	数 量	単位	単	価	金	額	備	考
測量技師	2.30	人			外業 1.60 内業 0.70	測量技師	2.30	人					外業 1.60 内業 0.70	
測量技師補	2.40	人			外業 1.80 内業 0.60	測量技師補	2.40	人					外業 1.80 内業 0.60	
測量助手	1.90	人			外業 1.50 内業 0.40	測量助手	1.90	人					外業 1.40 内業 0.50	
機械経費	2.0	%			直接人件費の合計額に対する割合	機械経費	2.5	%					直接人件費の合計額に	対する割合
材料費	3.0	%			直接人件費の合計額に対する割合	材料費	3.0	%					直接人件費の合計額に	対する割合
6 計	1	km			•	** 合 計**	1	km					0	
補正係数	+0.1				2	*補正係数*	+0.1						2	
単位当り	1	km			③=①*(1+②)	**単位当り**	1	km					3=()*(1+(2))	
 (注) 1. 令和3年度業務委託積算基準第1編約 (注) 2. 河川災害復旧工事の測量に適用する (注) 3. 総断測量の延長については必要な延 (注) 4. 上表によりがたい場合は、別途考慮す 	。 長を計上すること		(明) 197 <u>1版</u> を平71 ₀ / 本心	, migreene com No		 (注) 1. 令和4年度業務委託債算基準第1編約 (注) 2. 河川災害復旧工事の測量に適用する (注) 3. 縦断測量の延長については必要な延 (注) 4. 上表によりがたい場合は、別途考慮す 	。 :長を計上すること		灰柳 伊 墨	€ 平州。/4	40、点便室	生征例人。		

			改定前	j						改	定征			
			工内記				W 1	Harana B				訳 表		
単価第 7-1 号表				災直高6m未満)		測線1本 当り	単価第 7-1 号表 名 称 ・ 規 格 な ど				1未満、初	皮災直高6m未満 金 額	(道路災害)	測線1本 当り
名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備 外業 6.40	考		数量	単位	単	100	金 額	外業 6.40	25
測量技師	10.30	人			内業 3.90		測量技師	10.30	人				内業 3.90	
測量技師補	10.60	人			外業 7.20 内業 3.40		測量技師補	10.60	人				外業 7.20 内業 3.40	
測量助手	6.80	人			外業 5.30 内業 1.50		測量助手	6.80	人				外業 5.30 内業 1.50	
機械経費	2.0	%			直接人件費の合計額に対す	- る割合	機械経費	2.5	%				直接人件費の合計額に	対する割合
材料費	3.5	%			直接人件費の合計額に対す	-る割合	材料費	3.0	%				直接人件費の合計額に	対する割合
* * # *	1	km			0		***	1	km				0	
補正係数	0.8				2		*補正係数*	0.8					2	
単位当り	1	本			1本当り0.02km ③=①*②*0.02		**単位当り**	1	本				1本当り0.02km ③=①*②*0.02	
 (注) 1. 令和3年度業務委託積算基準第1編約 (注) 2. 道路災害復旧工事で測量で、測量幅 (注) 3. 機断測量はトータルステーションにより (注) 4. 機断測量の本数については、必要な (注) 5. 上表によりがたい場合は、別途考慮す 	45m未満、被災 測量を行うものと 本数を計上するこ	直高6m する。		、精度管理費を除く。			(注) 1. 令和4年度業務委託機算基準第1編記(注) 2. 道路災害後旧工事の測量で、測量備(注) 3. 機断測量はトータルステーションにより(注) 4. 機断測量の本数については、必要な(注) 5. 上表によりがたい場合は、別途考慮す	45m未満、被災i 測量を行うものと 本数を計上するこ	直高6m :する。			3、精度管理費を除く。		

			改定前	<u></u>						改定	後			
		施	工内調	决 表					施	工内	訳 表			
単価第 7-2 号表	横断測量	(測量	幅45m未満、被	災直高6m以上)	【道路災害】	測線1本 当り	単価第 7-2 号表	横断測量	(測量	幅45m未満	、被災直高6m	以上)	【道路災害】	測線1本 当
名称・規格など	数 量	単位	単 価	金 額	備	考	名称・規格など	数 量	単位	単 価	金	額	備	考
測量技師	10.30	人			外業 6.40 内業 3.90		測量技師	10.30	人				外業 6.40 内業 3.90	
測量技師補	10.60	人			外業 7.20 内業 3.40		測量技師補	10.60	人				外業 7.20 内業 3.40	
測量助手	6.80	人			外業 5.30 内業 1.50		測量助手	6.80	人				外業 5.30 内業 1.50	
機械経費	2.0	%			直接人件費の合計額に対	する割合	機械経費	2.5	%				直接人件費の合計額に対する	割合
材料費	3.5	%			直接人件費の合計額に対	する割合	材料費	3.0	%				直接人件費の合計額に対する	割合
* * * * *	1	km			0		**計**	1	km				①	
補正係数	0.9				2		*補正係数*	0.9					2	
単位当り (注) 1. 令和3年度業務委託積算基準第1編(注) 2. 道路災害復旧工事の測量で、測量幅(注) 3. 模断測量はトータルステーションにより(注) 4. 模断測量の本数については、必要な2(注) 5. 上表によりがたい場合は、別途考慮す	45m未満、被災i 測量を行うものと 本数を計上するこ	測量の模 直高6ml する。		、精度管理費を除く。	1本当り0.02km ③=①*②*0.02		**単位当り** (注) 1. 令和4年度業務委託積算基準第11(注) 2. 道路災害復旧工事の測量で、測量(注) 3. 機断測量はトータルステーションに、(注) 4. 機断測量の本数については、必要(注) 5. 上表によりがたい場合は、別途考慮	は幅45m未満、被災i より測量を行うものと iな本数を計上するこ	 測量の模 直高6ml する。			を除く。	1本当り0.02km ③=①*②*0.02	

			改定前	J					改定	定後	S Z			
		施	工内意	表 表				旃	五	内割	尺表			
単価第 7-3 号表	横断測量	(測量	:幅45m未満、水	深1m以下) 【酒	〕川災害】 測線1本 当り	単価第 7-3 号表	横断測量	(測量	t幅45m	 	深1m以	下) 【酒	可川災害】	測線1本 当り
名称・規格など	数量	単位	単 価	金 額	備考	名称・規格など	数 量	単位	単	価	金	額	備	考
測量技師	10.30	人			外業 6.40 内業 3.90	測量技師	10.30	人					外業 6.40 内業 3.90	
測量技師補	10.60	人			外業 7.20 内業 3.40	測量技師補	10.60	人					外業 7.20 内業 3.40	
測量助手	6.80	人			外業 5.30 内業 1.50	測量助手	6.80	人					外業 5.30 内業 1.50	
機械経費	2.0	%			直接人件費の合計額に対する割合	機械経費	2.5	%					直接人件費の合計額に対する智	割合
材料費	3.5	%			直接人件費の合計額に対する割合	材料費	3.0	%					直接人件費の合計額に対する計	割合
*****	1	km			•	**# **	1	km					•	
補正係数	1.1				2	*補正係数*	1.1						2	
単位当り	1	本			1本当り0.02km ③=①*②*40.02	**単位当り**	1	本					1本当り0.02km ③=①*②*0.02	
(注) 1. 令和3年度業務委託積算基準第1編第 (注) 2. 河川災者復旧工事の測量で、測量編 (注) 3. 横断測量はトータルステーションにより (注) 4. 横断測量の本数については、必要な (注) 5. 上表によりがたい場合は、別途考慮す	45m未満、水深 測量を行うものと 本数を計上するこ	1m以下 する。		5、精度管理費を除く。		(注) 1. 令和4年度業務委託積算基準第1編 (注) 2. 河川災害復旧工事の測量で、測量報 (注) 3. 横断測量はトータルステーションによ (注) 4. 横断測量の本数については、必要な (注) 5. 上表によりがたい場合は、別途考慮・	■45m未満、水深 り測量を行うものと な本数を計上するこ	1m以下 :する。			、精度管理	費を除く。		

		改定的	Ú						改定後	<u> </u>			
		施工内	訳 表					施	工内	訳 表			
単価 第14-2号表 補強土詳細影	<u>구</u> 計				1箇所 当り	単価 第14-2号表 補強土詳細認	注計						1箇所 当り
名称・規格など	数 量 単	立 単 価	金 額	備	考	名称・規格など	数量	単位	単 価	金	額	備	考
技師A	0.50					技師A	0.40	人					
技師B	3.80					技師B	3.80	人					
技師C	5.80	,				技師C	6.00	人					
技術員	4.00					技術員	3.90	人					
単位当り	1 箇	折				**単位当り**	1	箇所					
(注) 1. 補強土擁壁の安定計算が必要な場合 (注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・	すること。	——— 拖 工 内	訳 表			(注) 1. 補強土擁壁の安定計算が必要な場合(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・			工内;	訳 表			
	すること。	施 工 内	訳 表		1回 当9			施	工内	訳 表			1回 当り
(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・	すること。	T	訳 表	備	1回 当9	(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・		施	工 内 [訳 表	額	備	1回 当り
(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議	すること。 ブ	艺 単 価		備		(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議	すること。				額	備	
(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・単価 第16号表 設計協議名 称 ・ 規 格 な ど	数量 単	立 単 価		铺		(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・単価 第16号表 設計協議名 称 ・ 規 格 な ど	数量 数量	単位			額	備	
(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議 名 称・規格など 主任技師	数量 単 0.50 人	Z 単 価		備		(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議 名 称 ・ 規 格 な ど 主任技師	数量 0.50	単位人			額	備	
(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議 名 称 · 規 格 な ど 主任技師 技師A	数量 単 0.50 人	Z 単 価		備		(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議 名 称 ・ 規 格 な ど 主任技師 技師A	数量 0.50	単位人人人			額	備	
(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議 名 称 · 規 格 な ど 主任技師 技師A	数量 単 0.50 人	Ż 単 価		铺		(注) 2. 上表によりがたい場合は、別途考慮・ 単価 第16号表 設計協議 名 称 ・ 規 格 な ど 主任技師 技師A	数量 0.50 0.50 0.50	単位 人 人 人	単 価		額	備	